



御園だより

令和8年度7月号
大田区立御園中学校
校長 中野 敏英



「御園中学校の特色ある教育活動のもとで充実した学校生活を！」

副校長 小田切 誠治

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。時の流れは早いもので、令和8年度第1学期の授業もまもなく終了となります。私たちは、「人生」という限りある時間を生きています。時間を無駄にすることは命を削っていることと同じであり、「時間は命」です。日常の生活では、なかなか意識することはないかと思いますが、「今」を大切に生活することを心掛けたいものです。

生徒の1学期の授業や運動会の取組から、生徒一人一人が自分自身の成長のために頑張っている姿、学級や学年、学校の集団を高めようとする姿を多く見ることができました。これはとても素晴らしいことです。この生徒の意識と行動が、「**生徒が主役**」「**安心して学べる学校**」を創り上げています。

今年度、御園中学校には**6つの教育課程**があり（このような学校は、他には類を見ません）、個々の生徒にとって最適な学びが行われています。各教育課程の1学期の様子とそれぞれの特筆すべき点について、記載しますので、御園中学校についてもっと知る機会にしてください。

(1)【**本校の通常学級**】中学校版『おおたの未来づくり』研究実践校として2年目の研究を行っています。「探究テーマ」は5つのプロジェクトがあります。①ものづくり×イノベーション (Project 1 ゼロからイチへ！つくろう！理想の未来プロジェクト) ②地域創生×コンサルティング (Project 2 蒲田の魅力をお届けします。蒲田 Happiness プロジェクト) ③アントレプレナーシップ×デザイン (Project 3 アイディアを形にします。アントレプレナーシッププロジェクト) ④外国語×コミュニケーション (Project 4 海外生徒との交流を実現します。国際理解・国際交流プロジェクト) ⑤食×ウェルネス (Project 5 人も地球も健康になる食を考えます。未来を創り出す！食プロジェクト)

令和9年2月5日（金）に研究発表会を行います。

(2)【**みらい学園中等部（学びの多様化学校分教室）**】令和3年4月に大田区の「学びの多様化学校分教室」として開設され、今年度で6年目になりました。コミュニケーション能力の向上を目的としたソーシャルスキルトレーニングや様々な職種の大人から職業観を学ぶことで、「なりたい自分を考えるキャリア教育」に力を入れています。

(3)【**サポートルーム（特別支援教室）**】今年度もサポートルームの拠点校として、蒲田中・蓮沼中・安方中・矢口中の巡回指導を行っています。授業では、個に応じた最適な学びを目指した個別指導と、コミュニケーション力向上につなげる小集团的な活動（授業の後半や月に1回程度）を取り入れています。

(4)【**難聴通級指導学級**】都内に14校しかない「聞こえにくい生徒のための学級」です。今年度は、2年生2名（校内生）、3年生3名（校外生）が学んでいます。国語と英語の授業では、普通教室ではなく難聴学級で取り出し授業、また、社会の授業や朝礼と学校行事の場面では、情報保障としてタブレット端末に文字起こししたデータを表示しています。なお、木曜日と金曜日の放課後に校外通級生の自立活動の授業を行っています。

(5)【**みらいチャレンジ（チャレンジクラス）**】チャレンジクラスは、令和6年度から東京都独自の取組として不登校対応校内分教室を各自治体に設置しているものです。今年度から大田区の設置が決まり、御園中が選ばれました。スタートの今年度は、5名の生徒が学んでいます。

(6)【**日本語通級指導学級**】今年度の御園中学校には、外国にルーツをもつ生徒が21名在籍（全校生徒の6%）し、海外の4ヶ国から来日しています。その中の生徒には、蒲田中学校の日本語通級指導学級で特別な教育課程のもとで、日本語を学んでいる生徒がいます。

ハート型に剪定されたシラカシの木はとても可愛いです！



地域に愛される学校をテーマに卒業生の植田実希さんの作画です。



本校ホームページ「Misono Diary」に生徒の活躍、活動の様子を掲載しております。右上のQRコードよりご覧いただけます。また、X公式アカウント「御園中 日々の出来事」を随時更新しております。



本校 通常学級

令和 11 年度から教科化される「中学校版おたの未来づくり」の研究実践校として、昨年度から「キャリア探究」の授業を学年の垣根を越えたグループ学習で行っています。探究の授業では、自ら問いを立て、多様な他者と協働しながら新たな価値を創出していく力の育成につながる学習を目指しています。

御園中の生徒は、各教科の授業とともに、「キャリア探究」などの教科横断的な学びを通して学力を確実に伸ばしています。



みらい学園中部(学びの多様化学校分教室)

生徒数の増加（令和 8 年度在籍 59 名）に伴い、教科の授業は従来の一斉授業ではなく、少人数でのグループ学習ができるような体制作りを行っています。主となる教科担当者以外に、区費の学校講師や学習補助員を任用することで、個々の生徒へのきめ細やかな配慮が行われた中で、授業を進めています。



みらいチャレンジ(チャレンジクラス)

生徒一人一人が自分のペースで学べるよう、様々な工夫をしています。教室で使用している台形の机は、学習時はそのまま、給食の時には大きな円状に並べるなど、形状を生かして使用しています。移動教室や職場体験といった行事も実施し、仲間と協力する、マナー・ルールを守る、などの集団生活を送る上での学びも大切にしています。



サポートルーム(特別支援教室)

サポートルームは、生徒が意欲をもって、自分のこうなりたいを実現していく教室です。自分の不得意なところをトレーニングし、得意を伸ばして自信をつけていきます。基本は教員と 1 対 1、一人一人に合わせ工夫した教材を用いて、社会で生きていく力のトレーニングをしています。通室する生徒をみんなで応援し、その頑張りを認め、温かく迎えてほしいと思っています。



難聴通級指導学級

難聴学級では、難聴への理解を深める障害理解授業や、学校行事・朝礼での情報保障を行い、難聴生が安心して学び、学校生活を送れる環境を整えています。また、学級には、雑音を取り除きクリアに音を伝えるスピーカー（コミュニケーション）を設置し、リスニング試験や授業で活用しています。

難聴学級の生徒たちと共に学習する御園中の生徒は、相手の心情や立場を想像し、互いに理解を深めながら、共生の心の育成につながっています。

6 月の輝いた御園中生

大会結果（7 月 15 日現在）

卓球部 令和 8 年度大田区中学校卓球夏季選手権大会 男子団体 **第 4 位**

サッカー部 令和 8 年度大田区中学校夏季大会 **第 3 位**

バレーボール部 令和 8 年度大田区中学校夏季大会 女子 **優勝**

第 80 回東京都中学校夏季大会 女子 第一ブロック **優勝**